

第4部 くだものの部

(1) りんごコンクール(シナノスイート) 《 審査日:平成23年10月13日 》

①審査所見

長野県で育成された「シナノスイート」は平成22年の栽培面積が506haで、年々増加しております。商品化率が高い品種であり、長野県オリジナル品種の推進上重要な位置付けにあります。また、食味が良好で、消費者の評価も高く、日本農業新聞の行った調査において2011年の果実売れ筋予測ランキングで4年連続1位は逃したものの2位に選ばれております。「シナノスイート」のコンクールは、県内での産地育成と栽培技術および品質の向上を図ることを目的に平成15年から実施されており、本年は50点の出品がありました。

審査は、果樹試験場をはじめ関係機関が審査員として、厳正かつ公正に行いました。審査基準に基づき色沢、玉揃い、形状、糖度、軽欠点等を審査し、糖度測定には簡易型の光センサーを活用して食味にも配慮した審査としました。

本年は、生育初期の低温、早い梅雨入り、梅雨明け後の高温、8月以降の気温の大きな変動とめまぐるしく変わる気象に翻弄された1年でした。また、花芽不足が各地で見られ、良質果実の着果量確保が大変な年でした。そのような条件下にもかかわらず出品物には日頃の丹精が感じられ、生産者の栽培技術や出品技術を競うコンクールにふさわしい果実でありました。

出品財全体の平均糖度は、14.6%と昨年に比べ高く、成熟がやや遅れていたのにもかかわらず良好な果実品質でありました。上位入賞品は、葉摘み、玉回りなどの管理が十分行われ、素晴らしい着色でありました。入賞を逃した出品財も遜色ないものが多く、その差は果実の大きさのばらつき、果形不良、着色の不揃い、さびや梱包時の押し傷などの極些細な欠点によるものでした。栽培面積の増加にともない栽培技術も着実に向上していることがうかがえました。入賞に向けてはいつそうのきめ細かな管理や配慮が必要と感じられます。

出品者の皆様には県オリジナル品種の栽培に積極的に取り組まれ、また、天候不順を克服し、栽培技術の粋を尽くした果実を多数出品していただいたことに感謝申し上げます。受賞されました皆様にお祝い申し上げますとともに、今後とも各地域での生産振興に先導的にご尽力いただきますことをお願い申し上げます、審査所見といたします。

②入賞者名簿

賞 の 名 称	氏 名	市 町 村 名
農林水産省生産局長賞	高 橋 章 浩	箕 輪 町
長野県知事賞	野 口 茂 和	茅 野 市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	湯 本 幸 作	山 ノ 内 町
	黒 岩 静 男	高 山 村
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	湯 本 幸 男	高 山 村
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	尾 崎 秀 俊	坂 城 町
財団法人 長野県果樹研究会会長賞	黒 岩 清 光	高 山 村
	西 牧 清 水	松 本 市

(2) りんごコンクール(シナノゴールド) 《 審査日:平成23年10月28日 》

①審査所見

「シナノゴールド」の栽培技術及び品質の向上を目的とした本コンクールも、今年で8回目を迎えました。年々品質の向上が実感されますが、関係各位には本品種の振興に多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年は県下各地から出品された59点について、果樹試験場並びに関係機関が厳正に審査にあたりましたので、ご報告申し上げます。

審査は基準に基づき、正味重量、糖度、玉揃い、形状、軽欠点果、色沢、食味等について評価いたしました。本年は、生育初期の低温や早い梅雨入り、梅雨明け後の高温、8月以降の気温の大きな変動と、めまぐるしく変わる気象の1年でした。また、花芽不足が各地で見られ、良質果実の着果量確保が大変な年でした。このような状況の中、優れた出品物を出された生産者の皆様に敬意を表します。

出品財全体の平均糖度は14.1%で昨年に比べて高い状況でした。上位入賞品は、黄色く仕上がりが果形もよく揃っていました。入賞を逃した出品財も遜色ないものが多く、その差は黄色の着色不足、がくあ部の裂果など些細な欠点によるものでした。また、押し傷等が目立ちやすい品種であり、出品物にも見られましたので、さらにていねいな取り扱いをお願いします。

本年は、一昨年と同様に赤色斑点果が発生し、出品物にも見られましたが、褐色の日焼けと見られるもの以外は問題なしとしました。

「シナノゴールド」は、年々消費者にもその名が浸透し、人気が高まりつつあります。本年の酸度低下の遅れや昨年の裂果の発生などいくつか課題はありますが、これらを克服されておいしい「シナノゴールド」を消費者にお届けすることが、長野県のりんご産地維持並びに生産者の経営向上には必要なことと存じます。

さらなる「シナノゴールド」の商品力向上が図られますよう、関係各位の御協力を賜りますことをお願いするとともに、りんご産業の益々の振興をご祈念申し上げ、審査所見といたします。

②入賞者名簿

賞 の 名 称	氏 名	市 町 村 名
農林水産大臣賞	牧 八 百 吉	高 山 村
長野県知事賞	吉 岡 光 雄	長 野 市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	湯 本 将 平	山 ノ 内 町
	滝 澤 澄 夫	長 野 市
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	平 林 達 彦	松 川 村
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	庄 田 勝	長 野 市
財団法人 長野県果樹研究会会長賞	高 橋 章 浩	箕 輪 町
	清 水 澄 夫	須 坂 市

(3) ぶどうコンクール(ピオーネ・ナガノパープル) 《 審査日:平成23年9月22日 》

①審査所見

本年44回目を迎えた本コンクールは、基幹品種として今後普及拡大を推進する「シャインマスカット」を審査対象として、無核品種の新たな展開を推進するコンクールとなりました。

本年は春先の気温が低く昨年以上に生育が遅れ、また梅雨明けが平年より12日早く、幼果期の土壌水分不足と高温により粒伸びが停滞する等、栽培管理には苦心されたことと存じます。

本年の出品点数は「ナガノパープル」42点、「シャインマスカット」54点の計96点で、優れたぶどうが出品されましたことは、生産者及び関係機関のたゆまぬ努力の成果であると存じます。

「ナガノパープル」につきましては、粒揃いの良い房が多く、また肩の部分も締まっており、房型の向上が感じられました。また、着色や糖度も良好で、一部で発生があった裂果についても特に問題はありませんでした。しかし、本年は開花期の降雨に起因すると思われるサビが多めでした。また、着粒密度は出品物により粗密の差が見られましたので、一層の技術向上をお願いします。

「シャインマスカット」につきましては、まだ若木の木が多いせいか、小房やこれを補うための長めの房が散見されました。上位出品物は良好な粒伸びで握り房に仕上がっていましたので、今後徐々に改善されるものと存じますが、早期摘粒や若木の適正せん定等、さらなる技術検討をお願いします。また着色では、淡い緑色を呈する適正な着色をカラーチャートでご認識いただき、味の良い長野県産「シャインマスカット」の銘柄確立にご協力をお願いします。

審査の結果、上位入賞されたものは、房型、着色、粒肥大や食味など総合的に優れており、生産の模範となるものでありました。

果樹産業を取り巻く情勢は楽観を許さないものがありますが、新品種の統一的な品質向上が図られ、長野県のぶどう産地がますます発展されますことをご祈念申し上げ、審査所見といたします。

②入賞者名簿

ナガノパープルの部

賞 の 名 称	氏 名	市 町 村 名
長野県知事賞	吉 澤 修	小 布 施 町
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	合 津 昌 雄	千 曲 市
	岡 田 忠 行	千 曲 市
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	荒 井 延 夫	須 坂 市
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	樋 田 敏 孝	小 布 施 町
	吉 越 政 雄	須 坂 市
財団法人 長野県果樹研究会長賞	矢 島 秀 朗	小 布 施 町

シャインマスカットの部

賞 の 名 称	氏 名	市 町 村 名
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	西 田 和 雄	須 坂 市
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	中 島 信 章	須 坂 市
	鈴 木 浩 哉	生 坂 村
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	飯 塚 芳 幸	上 田 市
財団法人 長野県果樹研究会長賞	大 澤 好 美	須 坂 市
	若 林 英 行	東 御 市